

# こんにちは

日本共産党

よ ね だ 様  
**米田 みのる** です

2022年11月13日

No. 1084

ケータイにもどうぞ 090-1578-8588

▷事務所 841-2777 ▷県議会控室 823-9524 ▷自宅 841-5468 高知市長浜 5183-37



Faxも  
同じです

## 大軍拡の危険 批判を

### 憲法公布76周年ついでに

こうつう九条の会、女性「九条の会」が5日、県民のついでに聞き取り人が参加。九条の会の小森陽一事務局長が講演。安保法別を首肯した

自新政を憲法に書き込んでしまつたらあんなに考え方は全部崩壊してしまう。と指摘。きりきりの所で争奪は日本は戦争をしない国として維持し続けて

いる。国民が絶対を守るという強い意志を運動として示し続けてきたからだ。今憲法は（）とは岸田政権の大軍拡政策がどれだけの危険なのか、徹底批判をすること。共計を促す市民運動をすすめよう。と力説しました。

## 一般常識とかけ離れた意見書否決

浜田 勝良 76 (高知市北御座)

11月5日 (高知新聞)

10月25日付の本紙コラム「地空」に取り上げられていましたが、旧統一教会との関係断絶と被害防止、被害者救済についての県議会の意見書案で、自民党の反対討論には首をかしげたとありました。

旧統一教会については、マスコミ等に取り上げられ、国会でも問題視されています。また本県も5人の県議が関係があったことが報道されています。

県議会に提出された意見書案については、教会が従前行ってきた行動は、裁判所判例をみても反社会的行動が明らかであり、関係断絶は当然だと考えます。また被害者救済については、困っている人がいれば手を差し伸べるのが政治の

役割であると考えており、意見書の否決は理解できません。

県議会内でももうもの事情があると思いますが、高知市議会で被害防止、被害者救済に絞って可決しています。県議会でも被害者救済の件だけでも承認できなかったのかと残念に思うとともに、県議会の良識に疑念を感じるの私だけではないと思います。

被害者は長年の間、行政や警察にも「宗教に関すること」「家庭内のこと」と取り上げられず苦悩の日々を過ごしてきたことを考えれば、今回の意見書否決は、私たち一般社会人の意思とかけ離れた重い否決だったと思います。

今日の法律相談会

11月28日(月) P.M.6:30~8時

▷ 衆議院政務所(介良) ▷ 四田弁護士

<予約下さい>

細木りょう弁護士 岡田はるかさん等対応

## よね(米)ちゃん

◎ 5日高野町文化祭

◎ 7日発表の読売新聞の世論調査。  
内閣支持率は、45%から36%へ「最大の下げ幅」と。支持しないのは、46%から50%に。

◎ 読売も「36%」

# III

へ。妻が...の演奏に。



◎ ついでに  
みませのついでには人参加。細木りょう、宮本なおきさん等が、西条地、政治への怒り、等々参加者より。



△ 後ろは高野海岸、住民65人が小松の沼頂上で学習会(高野町)松浦氏より。



◎ 小松の沼頂上で6日一斉訓練の時、岡村真実性を迎えて防犯啓蒙。違法な22Mの盛り上げられ、被害が出る可能性が、と危険性を指摘。